

藍

のふるさと阿波

日本中を染め上げた至高の青を訪ねて

古くから日本人の生活に深くかわり、日本を代表する色彩である「藍」。明治時代に日本を訪れた外国人は日本中に「藍」で染められた衣服が溢れていることに驚き、「この国は神秘的なブルーに満ちた国」と絶賛しました。その神秘的なブルーを生みだしていたのが「阿波の北方」といわれる徳島県北部の吉野川流域です。この地域は日本一の藍染料の産地で、今なお途絶えることなく職人が伝統の技で藍の染料づくりを行い、日本の染織文化を支え続けている藍のふるさとです。



藍玉の製造 搦き上った藍玉を素俵に入れ印入の藍俵に詰める
大正11年(1922)ごろ

開催
日時

2020.10.18[日] 13:30~17:00

13:00
開場

プログラム ※ご登壇者及びプログラム内容は変更となる場合があります。

- 13:30** 主催者挨拶 藍のふるさと阿波魅力発信協議会会長 藍住町長 高橋 英夫
13:35 キックオフスピーチ「日本遺産のインバウンド観光への「活用」について」
 日本政府観光局 (JNTO) 企画総室長 蔵持 京治 氏
13:45 基調講演「日本遺産の意義と活用」(50分) 東洋大学大学院国際観光学部客員教授
 ANA 総合研究所シニア・アドバイザー 丁野 朗 氏
[10分休憩]
14:45 事例報告テーマ「日本遺産を支えるひとびと」
 先進事例①「300年を紡ぐ絹が織り成す丹後ちりめん回廊」(30分)
 先進事例②「珠玉と歩む物語」小松〜時の流れの中で磨き上げた石の文化〜(30分)
[10分休憩]
15:55 パネルディスカッションテーマ「藍のふるさと阿波が目指す未来」(60分)
[パネリスト]
 ・日本政府観光局 (JNTO) 企画総室長 蔵持 京治 氏
 ・一般社団法人 京都府北部地域連携都市圏振興社 (海の京都DMO)
 取締役総合企画局長 宮田 英樹 氏
 ・小松市にぎわい交流部 部長 望月 精司 氏
[コメンテーター]
 ・日本政府観光局 (JNTO) 企画総室 事業・プロモーション統括グループ
 アシスタント・マネージャー 西山 友梨 氏
[アドバイザー]
 ・東洋大学大学院国際観光学部客員教授 ANA 総合研究所シニア・アドバイザー
 丁野 朗 氏
[進行]
 ・藍のふるさと阿波魅力発信協議会 原 多賀子

17:00 閉会

主催

藍のふるさと阿波魅力発信協議会

共催

徳島市・吉野川市・阿波市・美馬市・
石井町・北島町・藍住町・板野町・上板町

会場

藍住町合同庁舎4階 藍住町民シアター
(徳島県板野郡藍住町奥野字矢上前 52 番地 1)



2019年に文化庁から認定を受けた日本遺産「藍のふるさと阿波」日本中を染め上げた至高の青を訪ねてのストーリーの価値や魅力を地域の人々に共有し、未来に継承するために、シンポジウムを開催します。

藍のふるさと阿波 観光地域づくりシンポジウム

日本遺産とは

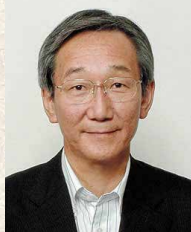
日本遺産とは日本の文化や伝統を語るストーリーを文化庁が認定するもので、各地域の魅力溢れる有形・無形の文化財群を地域が主体となって整備活用し、国内外へ発信することで、観光振興や地域活性化に役立てようとする制度です。

お申込み・
お問い合わせ先

①WEBサイト ②ファックスのいずれかでお申し込みください。【申込締切:2020年10月11日(日)17:00必着】
 日本旅行MICE事務局「藍のふるさと阿波サポーター事務局」(担当:小島、島内、富田) Eメール:awa_ai@nta.co.jp
 電話:03-5471-8353 FAX:03-5762-0320 申込サイトURL:https://va.Apollon.nta.co.jp/awa_ai/



藍のふるさと阿波 観光地域づくり シンポジウム



出演者プロフィール

丁野 朗氏

東洋大学大学院国際観光学部
客員教授

ANA 総合研究所
シニア・アドバイザー

「ハッピーマンデー（祝日の月曜日指定）制度」の創設やサマータイム制度、バカンス制度などの提唱と実現化に係る事業推進をはじめ、産業観光などの地域振興事業、『レジャー白書』の編集・発行事業などに携わる。地域の産業資源を活用した産業観光など、ツーリズム・イノベーションのための事業を数多く実施。日本商工会議所観光専門委員として地域の一次産業から六次産業までの幅広い産業創出事業や国土交通省、観光庁、経済産業省、農林水産省など関係省庁の各種政策形成にも携わる。



参加方法

来場またはオンライン（YouTube Live を予定）での参加が可能です。
ご希望の参加方法を選択のうえ、お申込みください。
オンラインでの参加者へは、参加方法をメールにてご案内いたします。

注意事項

- ・来場者の定員は **100 名** です。来場参加希望者が定員を超えた場合には抽選で参加者を決定します。
- ・当選された方には 10 月 13 日（火）～ 15 日（木）頃「参加票（はがき）」を送付いたします。発送をもって当選のご連絡に代えさせていただきます。また、シンポジウムの当日は「参加票（はがき）」が入場券となります。必ずご持参ください。
- ・落選された方には、ご連絡いたしません。ご了承ください。
- ・悪天候が予想される場合や感染症等が大規模に流行する恐れがある等の場合、プログラムの内容を変更・中止することがあります。詳細はお問い合わせください。

新型コロナウイルス感染症対策

- (1) 来場参加者の方は、シンポジウム当日にご家庭で検温いただき、検温結果を「参加票（はがき）」にご記入のうえご来場ください。
- (2) 下記の症状があるお客様のご来場はご遠慮ください。
・風邪症状（発熱、咳、くしゃみ、喉の痛みなど）
・37.5 度以上の発熱がある方、および発熱が数日間続いている方
・だるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある方
体調に不安がなくとも、基礎疾患（糖尿病・心不全・呼吸器疾患等）をお持ちの方、妊娠中の方、未就学児童をお連れの方は関係機関の情報を参考にいただき、慎重なご判断をお願いいたします。
- (3) 受付時のソーシャルディスタンスの確保、検温、手指消毒にご協力をお願い致します。
- (4) 手でご自身の顔（目、鼻、口など）を触る行為にお気をつけください。
また、頻繁な手指消毒・手洗いをお願い致します。
- (5) 「咳エチケット」にご協力ください。
咳をする場合は、ティッシュ、ハンカチ、上着の袖などで口と鼻を覆うようお願い致します。

アクセス



【駐車場】 藍住町役場前駐車場及び藍住町総合文化ホール駐車場

①WEBサイト ②ファックスのいずれかでお申し込みください。締切はいずれも以下の通り。

申込締切 2020年10月11日(日) 17:00必着

定員に満たない場合は締切日以降も参加を受け付けます。
ただし、締切日以降はお電話にてお問い合わせください。

申込方法

①WEBサイトの場合

申込サイトにアクセスしていただき、必要事項を全てご記入の上、参加登録をしてください。

②ファックスの場合

下記の参加申込書に必要事項を全てご記入のうえ、お申込み先へ送信してください。



個人情報について：今回ご提供いただく個人情報は、(株)日本旅行の個人情報保護規定に基づき適切に管理します。

10/18(日) 藍のふるさと阿波観光地域づくりシンポジウム

参加申込書 FAX: 03-5762-0320 【 申込締切: 2020 年 10 月 11 日(日) 17:00 必着 】

代表者氏名	(フリガナ)		
住 所	〒		
電話番号		FAX 番号	
参加方法	来場 ・ オンライン	参加人数	代表者含め合計 名